福江空港

【実施主体：個社】

福江空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	賃上げを含む処遇改善のために不可欠な受託料の引き上げ	総代理店への委託料の見直し	本社にて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料の引き上げを実施。R7年度契約料の見直し検討に着手。	
		検査会社への委託料の見直し	本社にて、国内定期航空保安協議会を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の引き上げを実施。R7年度契約料の引き上げを実施するとともに処遇改善状況を確認。	
		次年度の保安検査契約料金の値上げ交渉	契約先との意見交換を実施。次年度の契約料金の引き上げを申し入れている。	
		委託手数料の更新	ハンドリング手数料等の調整	
【短期】	人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定　等）	検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。検査場のレーン数に応じ総括責任者の配置も支払い対象化。	
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	職場環境課題の定期的なヒアリング	本社にて、全国空港所長による定例会議等を通じ毎月職場環境課題の集約を実施。対応を検討中。	
		休憩室や什器の更新	休憩室をリニューアルし働きやすい環境を作った。	
【短期】	職員の負担の集中を回避するための正確な現状把握	生産量ならびに生産対応状況の把握	本社にて、総代理店の生産対応状況を毎月把握。	
【短期】	適切な業務量調整による高負荷の抑制			
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）　等）	入社準備金の新設	新規採用者の入社時の移転費用の負担軽減を目的として、入社準備金を支給する制度を新設した。	
【短期】	教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）			

【実施主体：個社】

福江空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入			
【中期】	長期に誇りをもって勤められるキャリアパスの整備			
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	施設・設備の改善	休憩室、更衣室、通信環境等の現状調査、および改善を実施。IT環境の整備、暑さ対策等を順次実施。	
		カスタマーハラスメント対策の推進	同業他社間において、グループ共同で「カスタマーハラスメントに対する方針」を策定。	
【中期】	特定技能制度の積極的な活用			
【長期】	短時間労働やマルチタスク化を含む多様な働き方の実現			
【長期】	業務内容や技術に応じた賃金の設定			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	人件費圧縮競争を防止する観点からの多重委託構造や雇用慣行・契約慣行の見直し（保安検査における長い拘束時間の見直し　等）	特定業務に対する委託費構造改革	二次委託の多い特定業務に対する委託費構造改革に着手。	

【実施主体：空港会社等】

福江空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	空港内の労働環境の改善	①就業規則の改訂 ②ANA主導による休憩室及び事務所の改装 ③賃金のベースアップを実施	①人事考課に基づいた昇給制度に改訂した ②ANAの取り組み（費用）にて、休憩室の什器備品の更新及び事務所の壁の塗装を実施 ③基本給のベースアップを2023年10月に実施。また住宅手当については2023年8月に改訂済	
【短期】	空港の知名度を生かした採用活動（空港短期の合同ツ説明会　等）	企業説明会やインターンシップ受け入れにより企業の魅力を知ってもらう	五島市で開催されたUIターン企業説明会や合同企業説明会に参加。また地元の高校生を対象としたインターンシップを実施。さらに福岡・佐賀の大学や専門学校を訪問。県内大学のインターンシップを3月に予定。	既卒者の入社あり（3名）
【短期】	マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修	マルチタスクについての制度設計を構築し、人事考課にも反映する	人事考課表にマルチタスクの項目を設定し、該当者は加点とする	
【短期】	空港WGの活動推進	警備会社と空港ビルにより合同会議を実施	月1回実施して、業務上の問題点を話し合っている。	空港所と警備会社のコミュニケーション向上に寄与している。
【中期】	GSE車両の共有化・共用化の推進			
【中期】	男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージ払拭、更衣室等の施設整備　等）			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	スマートレーン等の先進機器の導入			

【実施主体：空港会社等】

福江空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	サプライチェーン等を意識した効率的な設備配置に向けた調整			

【実施主体：地方自治体】

福江空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーションの強化（人員体制等の正確な現状把握　等）	福江空港委員会をとおした情報の共有、ランプパスの申請等における人員の把握に努める	月に1度開催している空港委員会をとおして情報を共有している。 また、ランプパス申請の際には、職員増減の動きが判るため、必要に応じて近況の状況を確認している。それ以外にも、日頃から顔の見える関係の構築に努めている。	
【短期】	空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施	定期的に開催されている部内会議において、空港に関係する情報共有を行う。	月に1度開催されている部内会議において、空港の情報・認識を共有している。 広く周知する必要がある事項については、局内会議での共有を行っている。	
【短期】	空港業務支援も誘致支援の一部と位置づけた上での関係部局（観光、産業振興　等）と連携した支援の実施	県・市の地域振興・観光部門との情報共有。	チャーター等の予約があった場合、必要に応じて情報共有を行っている。	
【短期】	空港WGの活用推進			
【中期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さ等を考慮した住居支援、通勤支援　等）			
【中期】	特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	持続可能な観点からの戦略的な路線誘致（交通部局と観光部局との緊密な連携）			
【長期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の充実			